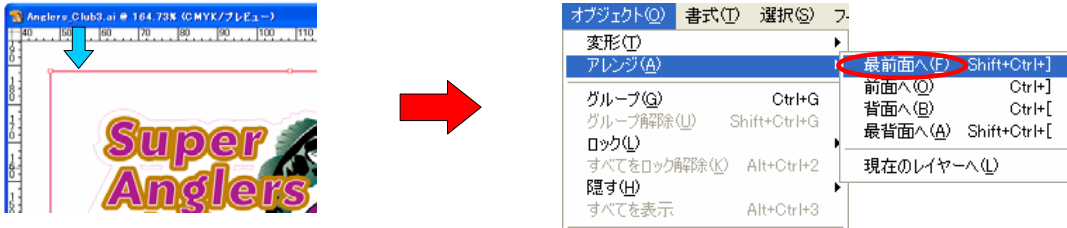


透明機能を含むデータのIllustrator EPS保存手順 (Illustrator10)

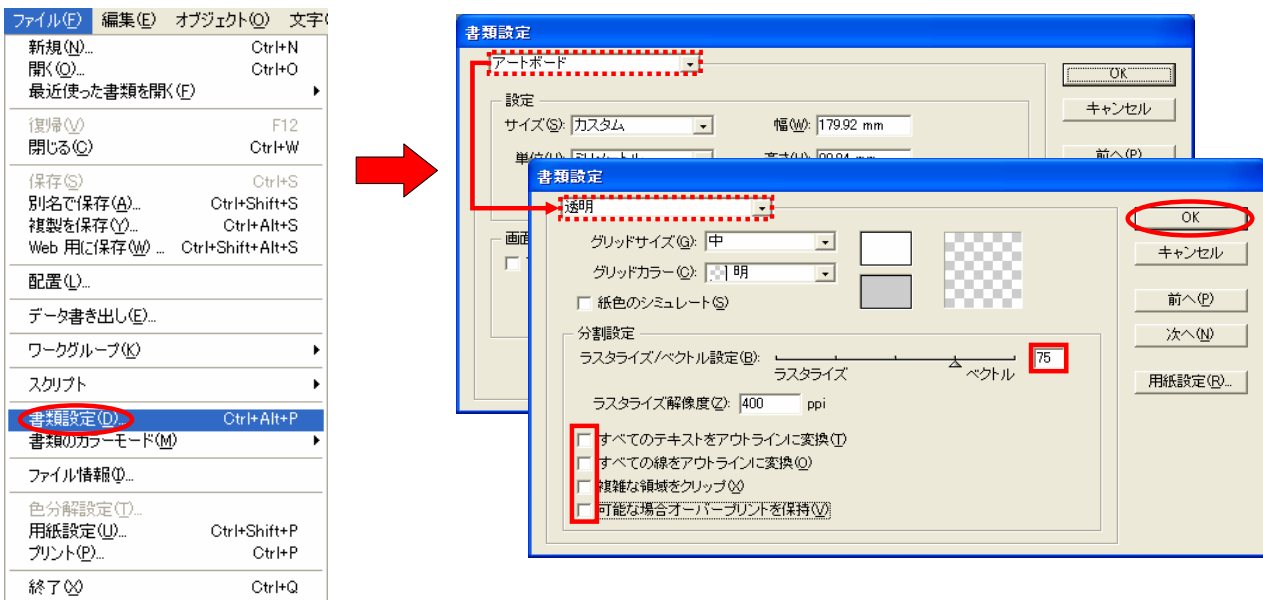
透明機能を含むデータを出力される場合は以下の手順に従って出力を実施ください。なおこの手順書はプリント&カットを行うことを前提に作成されています。「プリントのみ」行われる場合は②からお読みください。

Illustratorから直接プリントする場合

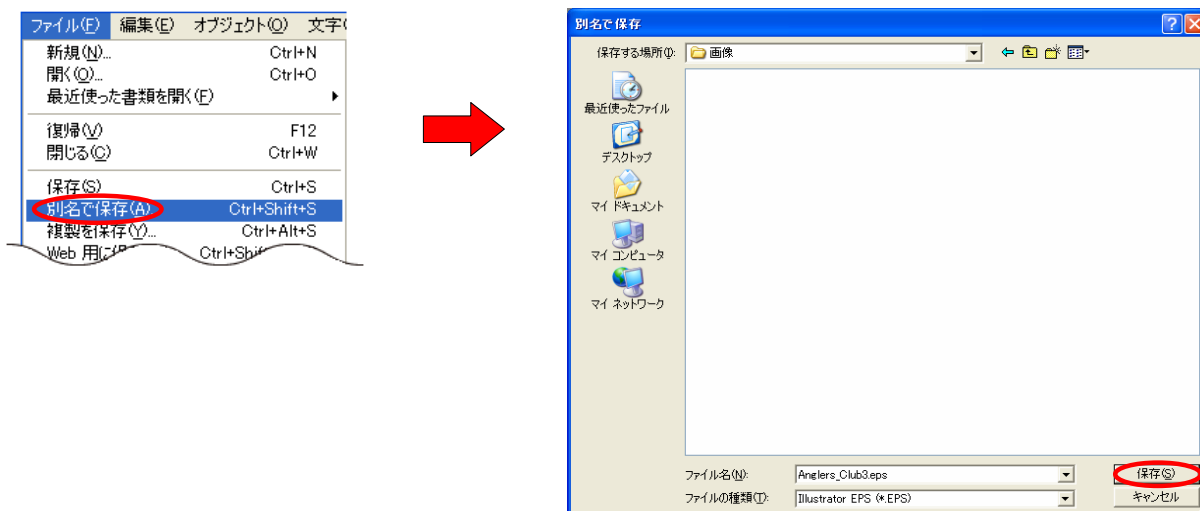
- ① カット線のオブジェクトは必ず最前面に配置してください。
操作画面でカット線のオブジェクトを選択後、メニュー内→[オブジェクト]→[アレンジ]→[最前面へ]を選択してください。



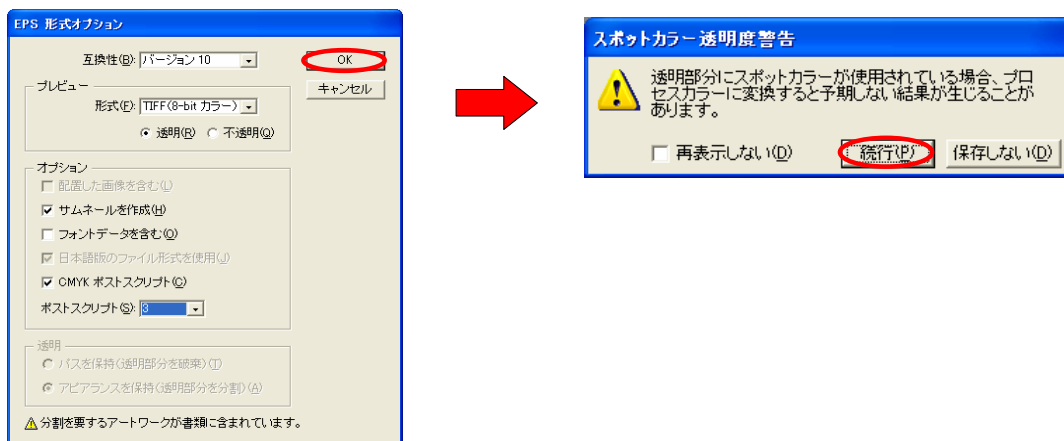
- ② メニュー内→[ファイル]→[書類設定]を選択すると、[書類設定]画面が表示されます。
セレクトに表示されている[アートボード]を[透明]に変更し、チェックボックスのチェックは全て外して
[ラスタライズ/ベクトル設定]を「75」以上にし、[OK]ボタンをクリックしてください。(初期値は100)



- ③ メニュー内→[ファイル]→[別名で保存]を選択すると、[別名で保存]画面が表示されます。
「ファイルの種類」を「Illustrator EPS (*.EPS)」に変更し、[保存]ボタンをクリックしてください。



- ④ [EPS形式オプション]画面が表示され[OK]ボタンをクリックすると、[スポットカラー透明度警告]画面が表示されます。
[続行]ボタンをクリックすると、EPSデータが保存されます。



設定上のアドバイス

出力結果にカラーステッチ(ベクトルオブジェクトとラスターオブジェクトの移行部分が目立ってぎざぎざに表示される現象)が発生するなど、画質に問題があるようでしたら、「**複雑な領域をクリップ**」にチェックを入れて再度出力してください。カラーステッチを軽減する効果があります。なお、この機能を使用した場合処理時間も掛かり、出力時にエラーを起こす可能性もありますのでご注意ください。